



日本赤十字社

Onoda Red Cross

小野田赤十字病院広報誌

2017

5月号
Vol.238



一日赤十字と看護の日ふれあいフェスタ2017（5月14日）

活動にかかわる全ての人が共有する『日本赤十字社の使命』

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という人道的任務を達成するために
小野田赤十字病院が掲げる 病院理念 および 基本方針

病院の理念

- (1) 私たちは、「人道・博愛・奉仕」の赤十字精神を基本に生きていることの価値と喜びを追求する病院づくりをします。
- (2) 私たちは、思いやりの心を忘れず、皆様の健康へのみちを全力で支援します。
- (3) 私たちは、地域に貢献し、安心と信頼が得られる社会をめざします。

基本方針

- (1) 患者さまならびに職員の生きがいを尊重し、権利を擁護する。
- (2) 患者さまのプライバシー保護に努める。
- (3) 療養病棟では、高齢・認知症・難病等の患者さまに配慮する。
- (4) 医療社会事業を通じて、地域住民の皆さまの健康づくりを支援する。
- (5) 「健診・救急・高齢者医療」を三本柱とし、地域の保健・医療・福祉機関との連携を推進する。
- (6) 医療の質の向上と安全管理に努め、全人的医療をめざす。
- (7) 医療記録を適正に管理し、規定にしたがって開示する。

<http://www.onoda-redcross-hosp.jp>



新任のご挨拶

小野田赤十字病院

院長 清水 良一

平素より日本赤十字社(日赤)の活動に対してご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

私こと

この度、水田英司 前院長の後任として4月1日より小野田赤十字病院の院長および併設の老人保健施設「あんじゅ」の所長に就任致しましたので、一言ご挨拶申し上げます。

1877年(明治10年)5月1日に創設されました日赤は、「人間のいのちと健康、尊厳を守ること」を使命とし、その人道的任務を遂行するために様々な事業を展開中です。とりわけ医療事業の分野では、日赤は全国に92の赤十字病院と5つの診療所および6つの老人保健施設を運営しており、いっどこで発生するかも知れない大規模自然災害に対して、迅速かつ機動的に援助の手を差し伸べるための医療支援体制を整えています。今日まで小野田赤十字病院も災害時には救護班を編成・派遣し、日赤の人道的任務の一翼を担って参りました。

その一方で、個々の地域における日常の医療活動の面では、地方における若手医師不足が大変深刻な問題となっており、山口県も例外ではありません。地域内の限られた医療資源をいかに効率的に活用していくかが問われる中、国をあげて、医療・福祉・介護の地域包括ケアシステムを構築するための取り組みがようやく動き出したところです。

先月の本誌、4月号で水田前院長が語られましたように、全国的な医療の再編成という大きな流れの中で、近郊の病院との間での役割分担や連携づくりが今後益々重要になります。

振り返りますと、85年の歴史を有する当院は結核が脅威であった昭和7年に、日本赤十字社山口県支部臨海療養所として発足し、翌年から初代院長 高橋操三郎先生のもとで結核病床36床での運用が始まり、終戦直後に小野田赤十字病院に改称されました。昭和40年代半ばまでには第2代院長 鶴谷琢郎先生のもとで内科病床が拡充され、第3代院長 西村みつゑ先生は昭和52年から日赤の創立100周年の記念事業として2年がかりで近代的な建物へと全面改装され、昭和58年に第4代院長 和田一成先生をお迎えすることになりました。和田先生は、CTスキャンや超音波検査装置が普及し、がん診療が目覚ましい発展を遂げ始めた昭和60年代に入って間もなく外科の診療部門を開設され、平成7年には結核病床を廃止する一方で、来るべき超高齢化社会をも見据えて、いち早く老人保健施設(80床)と在宅介護支援センターの2部門を新たに開設されました。現在も、当院内科外来で、ご活躍頂いておりますことは、地域の皆様方もよくご存じのことだと思います。

第5代院長 水田英司先生は平成8年4月から本年3月までの21年間に、超高齢化社会に対応するための具体的な施策として、医療体系ごとの病床整備と機能分化に早くから取り組まれ、**①急性期医療**(一般病床24床:医療保険適応)・**②回復期医療**(地域包括ケア病床16床:医療保険適応)・**③慢性期医療**(**①医療型療養病床**80床:医療保険適応と**②介護型療養病床**12床:介護保険適応)および**④要介護者医療**(老人保健施設あんじゅ80

床から 100 床に増床：介護保険適応）へと、地域包括ケアシステムに即座に対応できる組織改革を成し遂げられました。

水田先生には当院の名誉院長としてフルタイムでのご勤務をいただいております、第 6 代目の院長職を預かる身としては、地域密着型の病院を目指された先代のご意思をしっかりと引き継ぐことで、地域に愛される小野田赤十字病院へと益々発展させることに尽力したいと思います。

最後に、地域の皆様には、得意とする分野（乳がん検診でのマンモグラフィの読影と日本消化器外科学会のビデオシンポジウムで認められた痔の根治手術等）で、外科医（日本消化器外科学会が認定する第 1 号の消化器外科専門医）としても貢献できることをお約束し、新任のご挨拶とさせていただきます。

平成 29 年 4 月 1 日

※ 平成 29 年 6 月より肛門外来を開始します。

当院へのご案内



当院への案内図を刷新しました。正面玄関横と健診控え室前に置いてありますので、ご利用下さい。



こちらの地図は、正面玄関への入口を示しています。

老人保健施設は少し奥にありますので、そのまますぐお進み下さい。

次のページには、フジグラン宇部・山口大学医学部付属病院・厚狭方面からの地図を載せています。







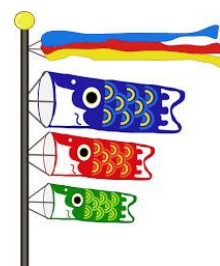
外来診療担当医表

(都合で交代・休診することがあります。ご了承ください。)

時間) 診療科(受付時間)			月	火	水	木	金
内 科	8:30~	1 診	南 野	島 袋	和 田	野 垣	9:00~11:30 第1, 3, 5(金) 松 原 第2, 4(金) 矢 賀
	11:30	2 診	担当医	和 田	担当医	8:30~16:30 徳 永 ※基本予約制	為 佐
		3 診			第4(水) 13:00~15:00 日 高	周 布	
外 科	8:30~11:30		清 水	佐 藤	中 尾 水田(予約のみ)	為 佐	清 水
皮膚科	13:00~16:00						沖 田
神経内科	14:00~15:30						野 垣
	14:00~16:30 第1~第3(月) 9:00~11:00 第4(月)		川 井				
神経科	8:30~11:30			第1, 3, 5(火) 10:00~12:30 樋 口	第2, 4(水) 8:30~11:30 渡 邊		
眼 科	8:30~11:30			萩 田			萩 田
整形外科	14:00~15:30	5月11日(木)、25日(木)					

5月 行事予定

- 1 日 創立記念日(休診)
- 10 日 赤報会
- 11 日 藤田流花扇会、
池坊芳心会(老健)
- 14 日 1日赤十字と看護の日
ふれあいフェスタ
- 16 日 誕生会(老健)
- 24 日 菊汐友会(老健)
- 26 日 お話しボランティア
(老健)



先月のボランティア(3月21日~ 4月20日)

3月24日	お話しボランティア(金子紀恵様)		4月 7日	あすなろ会(花見見物の介助)	4名
3月29日	琴城流大正琴 琴奏郁の会	9名	4月10日	赤報会	10名
4月 3日	民児協(花見見物の介助)	6名	4月12日	静炎会	13名
4月 4日	一樹会(花見見物の介助)	4名		池坊芳心会	3名

ボランティアの皆様、ありがとうございました。

*** 編 集 後 記 ***

- ・家族みんな風邪をひいている。それに加えてこの時期は花粉で目・鼻・喉の粘膜がやられている。家族がどんよりしている。 益成
- ・若い時とは違って、気温の変化に体がついてこなくなりました。 坂本
- ・今年のGWは最長9連休らしいですね、長期連休羨ましいです……。 木村
- ・桜も散り、暖かい日も増えて来ましたね。春のうちに色々な場所へ行こうと計画しています。 小笹
- ・今年も当院駐車場の八重桜はよく咲いてくれました。皆さんも見られた方はいらっしやることと思います。見られていない方はまた来年気にして見て下さい。 国本
- ・今月号から広報担当の仲間入りをしました。よろしくお願いします。 宮崎

今月の料理

厚揚げのキムチ煮



◆材 料◆ (春巻き4本分)

素 材		分 量
厚揚げ		1枚
白菜キムチ		80g
れんこん		5cm
にら		1/3束
ごま油		大さじ1
酒		大さじ2
A	水	3/4カップ
	しょう油	大さじ1
	砂糖	小さじ1

作り方

1. 厚揚げはザルにのせ、熱湯をかけて油抜きをし、6等分に切る。
2. れんこんは7mm厚さの輪切りにする。にらは4cm長さ、キムチは食べやすい大きさに切る。
3. フライパンにごま油を中火で熱し、厚揚げ、れんこん、キムチを入れ炒める。全体に油が回ったら酒を加えて煮立たせる。
4. ③にAの調味料を加え、煮立ったら落し蓋をし、5～6分弱火でコトコト煮る。最後ににらをくわえさっと火を通す。
5. 器に盛り、温泉卵をのせる。

～ 一口メモ ～

厚揚げは油で揚げているため豆腐よりもカロリーは高いものの、たんぱく質やカルシウム、マグネシウム、イソフラボンなどが豊富に含まれている栄養価の高い食品です。そのため、生活習慣病や肥満予防、ダイエットや美肌に効果的です。カロリーが気になる場合は油抜きをすると余分な油を落とすことができます。

1日赤十字と看護の日ふれあいフェスタ2017

開催日 5月14日(日) 9:30～ 開催場所 おのだサンパーク

小野田赤十字病院と日本赤十字社山口県支部、赤十字血液センターの合同で「一日赤十字と看護の日ふれあいフェスタ」をおのだサンパークで開催します。皆さん、ぜひお越し下さい。

イベント内容…血圧測定、体脂肪測定、物忘れプログラム、肌年齢チェック、血管チェッカー、子供さんをドクター・ナース・救護服に変身させて写真撮影 ※すべて無料

ORC (オー・アール・シー) 2017年 5月号

平成29年 5月 1日 発行

発行所 山陽小野田市大字小野田3700

小野田赤十字病院

(Tel 0836-88-0221)

発行人 清水 良一